

石巻地域で今年度内に取り組む回復戦略事業

令和 3 年 1 月 2 7 日
みやぎ観光振興会議石巻圏域会議WG

1 みやぎ観光振興会議石巻圏域会議の結果

(1) 圏域の観光の現状

- ① 新型コロナウイルスの影響でインバウンドが皆無，遠隔地からの観光客が激減
- ② 今回の影響前から，域内交通の不便さがアンケート結果等により指摘
- ③ 石巻圏域は県内他観光地に比べ，観光情報が収集し難いとの調査結果

(2) 圏域の観光の課題

- ① 今後見込まれる県内等近郊からの観光・宿泊需要に，如何に応えるか
- ② 二次交通の利便性を図り，如何に周辺部観光地へも観光客を呼び込むか
- ③ 観光情報や魅力を発信し，如何に知名度の向上と来訪の喚起を図るか

(3) 実施する施策の方向性

- ① ウィズコロナ期に関心が高まる近郊旅行（マイクロ・ツーリズム）需要に石巻圏域としていち早く対応する。
- ② この機を捉え、従前からの課題であった石巻圏域内の二次交通や、観光客などに向けた情報発信を改善させることを通じて、アフターコロナ期へのステップアップを図る。
- ③ 石巻圏域が一体となって実施できる回復策は、圏域内の関係者間で役割を分担しつつ、スピード感をもって講じていく。

(4) 実施する施策の事項

- ① 近郊観光〔マイクロ・ツーリズム〕
- ② 二次交通〔アクセス・トラフィック〕
- ③ 情報発信〔デジタル・トランスフォーメーション〕

2 年度内実施の回復戦略事業 (WGにおける検討内容)

(1) デジタルシフトで安全・安心な石巻地域の基盤整備

(観光のデジタルシフト)

⇒ 「石巻地域観光デジタルシフト構想」を年度内に策定

- ワークーションやテレワークの仕組みの充実
- MaaSなどを活用した地域内の交通手段の利便性向上
- 体験型オンライン観光コンテンツの開発及び発信
- Wi-Fiなど地域内の情報基盤の整備
- 地域内の施設やホテルや飲食店などでの非接触型サービスの導入

(2) 石巻地域の歴史や文化の奥深さを感じる仕組みの構築

(地域の魅力と交通システム)

⇒ モデルツアーを年度内に実施

- 地域の歴史や文化を改めて見直してその価値を再認識
- 再認識した地域の価値を広く地域内外に発信し観光行動を促進
- 広めた観光的価値を訪問するためのバスによる周遊策の造成
- 広めた観光的価値を訪問するためのタクシーによる周遊策の造成

(3) 石巻地域を想う全ての方と繋がり続ける仕掛けの創設

(関係人口の増加)

⇒ 「石巻地域ファンクラブ」を年度内に設立

- 石巻地域のファンの皆さんのための「石巻地域ファンクラブ」の立上げ
- 石巻地域の内外でファンクラブ会員に向けたサービスの実施
- 石巻地域でのイベントやお祭などに招待して地域住民との交流
- イベントやお祭などのボランティアとして住民と一緒に地域の創造